八潮中央総合病院 院外広報誌

YBJGA 005-08

ふれあい

2021 11月

発行:医療法人 社団協友会 八潮中央総合病院　編集:広報委員会　〒340-0814 埼玉県八潮市南川崎845番地　TEL.048-996-1131／FAX.048-997-2135

透析リハビリはじめました!

透析中の患者さまに運動療法を提供

現在、日本において透析患者数は30万人以上、慢性腎臓病患者数は1300万人以上とされています。

長期間にわたる透析の影響や腎臓病の合併症によって心身に様々な障害が生じ、次第に仕事や思い通りの生活が困難となる傾向にあります。また、高齢化がそれらに拍車をかけ、身体機能の低下、日常生活に介助を要する患者の増加が社会的な問題となりつつあります。

そのような問題に対処するため近年、腎臓病患者の皆さまに対するリハビリテーションの重要性が提唱されています。

リハビリで様々な効果が

これらの状況を踏まえ、当院でも本年４月より透析室でのリハビリテーションを開始しました。

リハビリテーションの中でも特に運動療法が重要とされており、腎臓リハビリテーションガイドライン(日本腎臓リハビリテーション学会編集)によると、透析中の患者さまに運動療法を提供することで運動耐容能・歩行能力・QOL(生活の質)の改善が期待されるということです。

また、その他の効果として筋力強化、透析効率の向上、低血圧の予防、フレイルやサルコペニアの予防・改善なども報告されています。

運動療法の内容

医師の指示のもと、理学療法士、作業療法士、臨床工学技士、看護師、管理栄養士等が連携しながら患者様の状態に合わせた運動プログラムを計画・実施しています。

主なプログラム内容としては、効果があるとされている①レジスタンストレーニング（筋力トレーニング）と②有酸素運動を行っています。

透析リハを受けてらっしゃる患者様のコメント

T様（50歳代／男性）

いつも親身になって取り組んでくれてとても感謝しています。使っていなかった筋肉をリハビリで意識して使うことで、以前より体が動かしやすくなりました。透析中は寝ていることが多かったので、運動が気分転換にもなっています。

K様（60歳代／女性）

足の力がついたり、体が柔らかくなったり、腰が痛くなくなりました。

歩く距離も伸びて嬉しかったです。自主的な運動の習慣を身に付けることもできました。

F様（70歳代／女性）

腰痛が悩みでしたが、少しずつ改善し立っていられる時間が伸びました。家事が以前よりも行えるようになりました。透析後の疲れが軽減し体力がついた感じがします。自主トレも最初は筋肉痛がありましたが、徐々に調節して慣れてきました。

K様（70歳代／男性）

自分から運動する気が無かったので運動をなかなか始められなかったのですが、リハビリで運動の機会を作れました。リハビリでの運動はやってみると予想以上によかったです。

質の向上に対する取り組み

運動プログラムと併せて定期的な心身評価（歩行能力、バランス能力、筋力、生活の質の調査など）も実施しています。定期的な評価を行うことでプログラム内容の振り返り・ブラッシュアップを客観的に行うことができ、より患者さまに効果的なリハビリテーションの提供が可能となります。

●多職種によるカンファレンス風景

透析リハビリチーム

TOPICS

9/9 夜間防災訓練を実施

9月9日(木)午 後7時 から、令 和3年度の夜間防災訓練を実施しました。実際に夜間訓練を行ったのは今回が初めてで、夜間の火災発生時において患者さまの避難・誘導などの安全を確保するため訓練するとともに、併せて防災意識の高揚を図るために実施いたしました。

また、緊急連絡網を通じた職員の参集体制の確認は全職員に速やかに行われました。

9/11 がん病薬連携研修会

9月11日(土)午後3時から、当院2階会議室において「2021年度がん病薬連携研修会」を開催しました。当日は7名の薬剤師と当院の医師、栄養士が集まる中、当院薬剤部主任の神谷力嗣が「コロナ渦における外来がん化学療法」をテーマに講演し、その後質疑応答が行われ閉会となりました。今後も地域の医療機関と連携を図りながら開催してまいります。

当院医師がパラリンピックに医療ボランティアで参加!

整形外科 浅井 秀明医師

2021年8月24日から9月5日にかけて行われたTOKYO 2020パラリンピックに医療ボランティアとして参加いたしましたので報告させていただきます。従事したのは選手村診療所(ポリクリニック)で、4日間出務しました。対象は選手および関係者で、競技中のケガで受診される人もいれば、数年来の痛みを訴えられる方も多く、またパラスポーツ特有の義足や装具の調整を相談される方もたくさんいました。診療所全体の方針として、おもてなしの精神で日本の優れた医療を多くの方に知ってもらおうとスタッフ一同診療にあたり、幸いなことに多くの方から高評価をいただきました。

また、診療所で対応できない場合(手術等)、受け入れ先となる病院が事前に定められていたのですが、競技練習中に骨折をした選手の受け入れ先が見つからず、当院で治療を引き受けたという事例もありました。

コロナ禍の中、大会開催には賛否ありましたが、幸いにも無事に大会を終えることができ、大変貴重な経験をさせていただきました。この経験を今後日々の診療に生かすことができればと考えております。最後に、大会期間中ご協力いただいたすべての方々に深く御礼申し上げます。

整形外科 諏訪 通久医師

私は日本パラスポーツ協会公認障がい者スポーツ医及び日本陸上競技連盟公認コーチとして以前からパラアスリートのサポートしていた経験から、東京2020大会でも競技後半の9/3から9/5まで協力させていただきました。会場はメインのオリンピックスタジアムで、フィールド隣接の医務室に待機しておりました。ベッドは4床あり、救急セットはもちろん内服薬や点滴、外固定材、縫合セットなどが常備されており、初療としても幅広く対応可能でした。雨が多かったこともあり、低体温症や肉離れ、捻挫などの選手が多く受診されました。

基本は英語対応ですが、全く英語を話せない選手も多く、付き添いのスタッフや翻訳機を介してコミュニケーションをとりました。

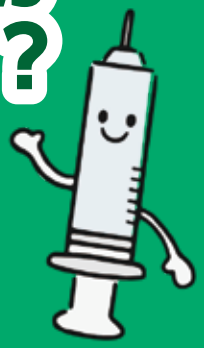
医療行為だけではなく、アイシング用の氷や飲料水、テーピング希望の選手もたくさんいらっしゃいました。

あまり知られていないことですが、ドーピング対策のためにからペットボトルを渡す際にはこちらから選んで渡すのではなく、3本くらい用意して選手の意志で1本選んでもらうという決まりがあります。

■最後に

一生に一度の大変貴重な経験をさせていただき、周囲のスタッフのプロフェッショナルな働きに刺激を受け、アスリートの力に大きな感動をもらいました。ここで得た経験値と広がった視野を今後の診療に活かしていきたいと思います。休暇をいただいての参加となりましたが、快く送り出していただいた八潮中央総合病院の皆様に感謝申し上げます。

インフルエンザの予防接種はお済みですか？



今年もインフルエンザの予防接種の時期を迎えました。

ワクチンの在庫には限りがございます。

ご予約できない場合もございますのでご了承ください。

完全予約制 **申込みは完全予約制です！**

成人（高齢者及び妊婦含む）

申し込み　医事課　996-1131

受付時間　平日　午前9:00～12:00、午後2:00～5:00
　　土曜　午前9:00～12:00

接種日　火・水・木・土　10:00～12:00

接種当日は「2階インフルエンザ専用受付」にお越しください。（正面玄関左手のエレベーターをご利用ください。）

※高齢者の方は、個別に届いた「受診通知書」を必ずご持参ください。

中学生以下

申し込み　小児科外来　996-1131

接種日　小児科の診療時間内

料金後納郵便

令和3年度　八潮市インフルエンザ予防接種受診通知書

郵便区内特別　重要

〒
八潮市
様
2021-0116916-09940

◆この通知書は、令和3年9月10日現在の住民基本台帳をもとに作成しています。

1. 対象者：①接種当日65歳以上の方
②接種当日60歳以上65歳未満の方で、心臓・腎臓・呼吸器等の障がいで、身体障害者手帳1級相当に該当する方
2. 接種期間：令和3年10月1日～令和4年1月31日（なるべく早くお受けください。）
3. 接種費用：1,500円 ※生活保護受給者の方は無料（医療機関にて受給証を提示）
4. 持ち物：①この受診通知書
②健康保険証（生活保護受給者は受給証）
5. 接種方法：委託医療機関へ電話等で必ず確認をしてから受診してください。医療機関で予診票を記入し、接種となります。

※接種日当日に「八潮市に住民票のない方」「65歳になっていない方（1. 対象者の②を除く）」、接種期間外に予防接種を受けた場合は、全額自己負担となります。

問い合わせ先
八潮市立保健センター
〒340-0815 八潮市八潮八丁目10番地1
TEL 048－995－3381

◇医療機関の方は、この通知書を予診票に添付してください。

インフルエンザ予防接種受診通知書

料金 ※料金は税込みです。

一般・・・・・・・・・・・・4,500円
65歳以上の方・・・・・1,500円

八潮市特定健診は11月30日（火）まで！

診療統計　2021年度 4月～9月
（）内は月平均

外来患者数	75,698名（12,616名）
入院患者数	1,619名（269名）
退院患者数	1,641名（273名）
一日平均外来患者数	511.4名
救急搬入数	1,027件（171件）
紹介患者数	1,166名（194名）
手術件数　全身麻酔	417件（69件）
硬膜外・脊髄麻酔	16件（2件）

新任医師のご紹介
MessaIntroducing the doctorge

10月1日付

こだま　えいみ
形成外科　児玉 詠美 医師

所属　日本形成外科学会

Message
この度、会津から赴任してきました。傷あと、皮膚腫瘍、熱傷、顔面骨骨折等幅広く診療していきたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

上尾中央医科グループ　医療法人 社団協友会
八潮中央総合病院
〒340-0814 埼玉県八潮市南川崎845番地
TEL 048-996-1131 FAX 048-997-2135
http://www.yashio-cgh.jp　病院ホームページ▶

日本医療機能評価機構認定